



辻本副院長が医療本を
出版しました。
詳細はQRコードより
どうぞ ↓



- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1 面会時間の変更
膝関節専門外来 | 3 心不全教育入院
市民健康講座のご案内 |
| 2 新入職医師の紹介
入院費用の精算方法の追加 | 4 睡眠時無呼吸症候群 |

◆面会時間の変更のお知らせ

7月14日月曜日より、面会時間が下記のように変わります。

【面会時間】 午後 2:00 ~ 午後 7:00

※15分以内でお願いいたします。

【面会人数】 必要最低人数でお願いいたします。

【受付場所】 最寄りのスタッフステーションにお申し出ください。

◆「膝関節専門外来」について

膝の痛みは若い方からご高齢の方まで、多くの方が悩まされる症状のひとつです。痛みによって日常生活や仕事、趣味が思うように行えない方、スポーツ活動に支障をきたしている方も多くいらっしゃいます。

また川西市という地域柄、畑仕事や日常の作業に不便を感じている方も少なくありません。当院の膝関節専門外来では、患者さま一人ひとりの年齢や職業、ライフスタイル、活動レベルを考慮し、最適な治療方法をご提案させていただきます。

膝の痛みや違和感でお困りの方は、どうぞお気軽にご相談ください。

膝関節専門外来 第1・3・5火曜日 午後2:30～（予約可能）

▶ 当院で診療を行っている専門外来一覧

脊椎
専門外来

リウマチ
専門外来

膝関節
専門外来

足・足関節
疾患センター

内視鏡
センター

化学療法
専門外来

肛門
専門外来

心臓リハビリ
テーション外来

◆新入職医師の紹介

令和7年7月より新たにベリタス病院に入職された医師の紹介です。

宮部 秀晃 先生

消化器・一般外科



ベリタス病院 消化器・一般外科に7月より勤務をさせて頂いております
宮部 秀晃と申します。外科のメインは手術による治療になりますが、患者さんにとって手術は非日常的で不安がつきまとうものです。簡潔でわかりやすい説明と、よくわからなかった場合も聞きやすい雰囲気の外來を心がけており、納得のいく治療を行えるよう尽力してまいります。先入観にとらわれないよう、患者さん一人一人に興味と好奇心をもって診療にあたることを信条にしています。聞いてほしいこと、気になることがあればお気軽にご相談ください。

◆入院費用の精算方法について

ベリタス病院では、入院費の精算の際にも自動精算機をご利用いただけるようになりました。

今までは窓口でのご精算となっていたため

退院患者さまが多い午前中などには、かなりの時間お待たせする

場合がございます。現在、自動精算機が

利用できるようになったことで、待ち時間が緩和されています。

精算方法の変更に伴い日用品レンタルサービス利用料のお支払方法が変更となっております。

従来は入院費と同時に窓口でお支払いいただいておりますが、

今後は後日、ご自宅に請求書が届きますので、

そちらの請求書をもってコンビニエンスストアなどでお支払いいただきますようお願いいたします。

当院の売店でも支払いが可能となっております。



◆お盆期間の診療について

お盆期間中の診療について、当院では**暦通り診療いたします。(8月11日祝日はお休みです)**

※診療科によって受付時間が異なりますので、診療担当医表をご確認いただくようお願いいたします。

ベリタス病院 基本理念 ●基本方針

真心のこもった
良質な医療を通して
地域社会に貢献します

1. 安全で安心な医療を提供します
2. 優秀な医療技術の向上に努めチーム医療を推進します
3. 快適な医療環境を提供します
4. 全職員が誇りをもって働ける環境をつくります
5. 安定した経営を維持し地域と職員に還元します

◆心不全教育入院を導入いたします

令和6年3月、第2次兵庫県循環器病対策推進計画が見直され、

「2040年までに3年以上の健康寿命の延伸」「循環器病の年齢調整死亡率の引き下げ」

が全体目標として打ち出されました。

循環器病は加齢とともに患者数が増加する傾向にあり、急激に発症し数分から数時間単位で生命に関わる重大な事態に陥り突然死に至ることがあるのが特徴です。たとえ死に至らない場合でも発症後早期に適切な治療介入がなされなければ重度の後遺症を残す可能性が十分にあります。高血圧や糖尿病、脂質異常症、肥満などの生活習慣病があると、重大な心臓病(心筋梗塞など)を引き起こし、やがては「心不全」の状態へとなっていきます。

心不全はあらゆる心臓病の終末像と言われており、良くなったり悪くなったりを繰り返しながら心臓の機能は低下していくため、生涯にわたり向き合っていかなければなりません。

当院では、心不全を予防して健康寿命を延ばし、生き生きと生活していくために何をどうすれば良いのかを知って頂くことを目的として「心不全教育入院」を導入することになりました。

4泊5日の入院を通して医師や看護師、薬剤師、栄養士、理学療法士から心不全予防のためのたくさんの知識やセルフモニタリングの方法を学んでいただきます。

心臓に持病のある方や生活習慣病を指摘されている方は、ぜひ心不全教育入院をお勧めします。

※心不全教育入院についてご興味・ご関心のある方は「かかりつけ医」の先生にご相談の上、紹介状をご準備いただき、かかりつけ医から当院の「地域医療連携室」にお問い合わせください。



◆市民健康講座開催のご案内



2025年8月23日土曜日に、よみうりカルチャーOSAKA主催の市民健康講座がアステホールで開催されます。

今回、2025年4月に病院長に就任した嶋 洋明 先生が、外反母趾・扁平足といった足の講演を行います。詳細及び、ご予約は下記QRコードをご確認ください。

- 【日時】 2025年8月23日(土) 14:00～15:30 (開場13:30)
- 【場所】 アステホール (川西市栄町25-1アステ川西6F)
- 【内容】 足の痛みをあきらめない! ～外反母趾と扁平足を正しく知ろう～
- 【講師】 当院病院長 嶋 洋明 先生
- 【備考】 参加無料 先着300名様で要事前予約になります。



◆睡眠時無呼吸症候群(SAS)について

睡眠時無呼吸症候群(Sleep Apnea Syndrome=SAS)をご存じですか？

睡眠中に断続的に無呼吸を繰り返すことで、いびきや日中の眠気など種々の症状を引き起こす疾患です。1時間当たり5回以上の無呼吸がある場合にSASと診断されます

SASの主な症状

日中の眠気・いびき・倦怠感・中途覚醒
起床時の頭痛・頭重感・夜間頻尿など

SASの合併症

高血圧・不整脈・心筋梗塞・脳血管障害・
糖尿病など

日中の眠気に注目

睡眠中にたびたび呼吸が止まり、その度に呼吸を再開させようと脳が起きてしまうので、十分な睡眠がとれなくなります。そのため、日中の眠気から集中力が低下し、健常の人より交通事故の発生率が高くなっています。その他、仕事上のミス・学業不振・産業災害も問題視されています。

高血圧に注目

睡眠中に呼吸が止まってしまうと、呼吸を再開させるため脳の覚醒が起こり、交感神経の働きが高まります。このことが、夜間の血圧だけでなく、日中の血圧も上昇させてしまい高血圧の悪化につながるとされています。お薬を飲んで血圧が下がらない方は、もしかしたらSASを合併しているかもしれません。

当院ではSASの診断をするために、PSG検査(簡易・精密)を行っています。
2025年7月より新しく導入した簡易PSG検査装置をご紹介します。



(主な変更点)

- ◎ 鼻のチューブがなくなりました
- ◎ 指先のセンサーは少し大きくなっています
- ◎ 鎖骨辺りに貼る丸い電極が増えました



PAT

鼻のチューブがなくなり、花粉症など鼻水が出る時は検査しづらかった煩わしさがなくなりました。呼吸と酸素濃度の変化だけでなく、睡眠の状態も分かり、より精密に近い検査が出来るようになりました。検査装置が直接自宅に配送されます。検査が終われば宅急便で返却するだけになりました。簡易PSG検査を希望される方は循環器外来を受診してください。精密検査も実施しています。

辻本副院長が医療本を出版しました



私たちの健康は、生活習慣に大きく左右されます。食事、運動、睡眠、ストレス管理——これらの積み重ねが、将来の健康を決めるといっても過言ではありません。とくに循環器疾患は、生活習慣と深い関わりがあります。循環器疾患とは、すなわち「心臓と血管の病気」のことです。心臓や血管の病気は、気づかぬうちに進行し、突然襲いかかります。本書では、身近な症状からどんな病気が隠れているのか。あるいは、どうすれば病気を防げるのかなど、みなさんに役立つ情報を楽しくお伝えしていきます。



医療法人晋真会ベリタス病院

〒666-0125 川西市新田1丁目2番23号
TEL: (072) 793-7890 FAX: (072) 792-5771